

令和4年度(2022)

出雲市下水道事業会計予算の概要

1. 予算の概要

出雲市下水道事業は、未普及解消に向けた整備や老朽化した既存施設の更新に取り組んでいます。また、これまでの整備に要した企業債が多額であるため、一般会計からの補助金及び負担金の繰入が必要な状況にあります。

令和4年度予算の収益的収入は、継続して整備事業を実施している公共下水道事業での供用開始区域拡大等に伴う使用料収入の増を見込み、他会計負担金及び長期前受金戻入の減により、前年度に対し約8,500万円の減を見込んでいます。

収益的支出では、維持管理経費、減価償却費等の固定的な経費が多額に必要な状況ですが、企業債支払利息の減を見込み、前年度に対し約6,900万円の減としています。

資本的収支においては、出雲市汚水処理施設整備計画に基づき、公共下水道区域において管渠施設等の整備を引き続き行うほか、老朽化した設備、管渠の改築更新事業に取り組めます。

また、老朽化が進む施設等の適正な維持・更新と事業の平準化を図るため、前年度に引き続き、集落排水施設の機能診断及び機能保全計画等の策定を進めます。

2. 業務量

区 分	令和4年度予算	令和3年度予算	増 減	令和2年度決算
排水戸数(戸)	37,700	36,923	777	36,428
年間総処理水量(m ³)	12,526,000	12,607,000	△ 81,000	12,346,634
一日平均処理水量(m ³)	34,318	34,540	△ 222	33,826

排水戸数は、市の人口動態を踏まえ、公共下水道事業における供用開始区域の拡大に伴う増加を見込んでいます。

年間総処理水量は、近年の実績及び排水戸数の動向等を考慮して、前年度より減少すると見込んでいます。

3. 収益的收入及び支出 (経営活動(汚水処理)のための収支)

(単位:千円)

区 分	令和4年度 予算(税込)	令和4年度 予算(税抜)	令和3年度 予算(税抜)	増 減	令和2年度 決算(税抜)
下水道事業収益	6,442,000	6,233,270	6,318,470	△ 85,200	6,507,046
営業収益	2,445,278	2,236,550	2,214,551	21,999	2,204,744
下水道使用料	2,295,700	2,087,000	2,065,000	22,000	2,055,736
他会計負担金	148,974	148,974	148,975	△ 1	148,347
その他営業収益	604	576	576	0	661
営業外収益	3,996,522	3,996,520	4,103,719	△ 107,199	4,301,084
加入負担金	12,250	12,250	12,250	0	16,100
他会計負担金	716,336	716,336	785,087	△ 68,751	825,335
長期前受金戻入	3,267,862	3,267,862	3,306,310	△ 38,448	3,288,632
その他営業外収益	74	72	72	0	171,017
特別利益	200	200	200	0	1,218
下水道事業費用	6,229,000	6,041,300	6,109,900	△ 68,600	6,004,791
営業費用	5,266,000	5,131,500	5,127,080	4,420	4,970,239
職員給与費	273,190	273,026	279,791	△ 6,765	259,988
流域下水道管理運営費負担金	816,200	742,000	735,000	7,000	722,224
減価償却費	3,469,000	3,469,000	3,468,483	517	3,424,742
資産減耗費	29,000	29,000	25,900	3,100	29,150
その他営業費用	678,610	618,474	617,906	568	534,135
営業外費用	951,440	898,470	971,490	△ 73,020	1,031,704
支払利息及び企業債取扱諸費	717,388	717,388	796,852	△ 79,464	858,296
その他営業外費用	234,052	181,082	174,638	6,444	173,408
特別損失	2,560	2,330	2,330	0	2,848
予備費	9,000	9,000	9,000	0	0
営 業 利 益		△ 2,894,950	△ 2,912,529	17,579	△ 2,765,495
純 利 益		191,970	208,570	△ 16,600	502,255

令和4年度の純利益は、支払利息等は減少しているものの長期前受金戻入の減少により、前年度より16,600千円減の191,970千円と見込んでいます。

【収入】

- 下水道使用料は、公共下水道事業の供用区域拡大に伴う増加が見込めるものの、その他事業区域での人口減少の影響による減少を見込み、20億8,700万円を計上
- 他会計負担金は、営業収益で雨水処理負担金約1億4,900万円を、営業外収益で企業債利子償還金及び減価償却費等に対する一般会計負担金等約7億1,600万円を計上
- その他営業収益は、排水設備指定工事店指定手数料、堆肥販売収入等
- 加入負担金は、近年の新規加入の状況から35件分を計上

【支出】

- 職員給与費は、一般職33人の人件費
- 流域下水道管理運営費負担金は、穴道湖流域下水道の維持管理負担金
- その他営業費用は、管渠費(うちカメラ調査1,000万円(農集 斐川東地区 L=9,800m))、ポンプ場費、処理場費、料金徴収等の業務費、管理事務費等
- 支払利息は、企業債利子償還金及び一時借入金利息
- その他営業外費用は、控除対象外消費税(特定収入に係る消費税額)

4. 資本的収入及び支出 (建設改良のための収支)

(単位:千円)

区 分	令和4年度 予算(税込)	令和3年度 予算(税込)	増 減	令和2年度 決算(税込)
資本的収入	6,785,200	6,781,000	4,200	6,865,472
企業債	3,135,000	3,201,900	△ 66,900	3,256,500
他会計補助金	2,332,140	2,308,083	24,057	2,279,663
他会計負担金	483,376	478,129	5,247	476,112
国県補助金	663,700	635,800	27,900	739,905
工事負担金	158,984	136,088	22,896	107,663
貸付金償還金	12,000	21,000	△ 9,000	3,255
固定資産売却代金	0	0	0	2,374
資本的支出	7,162,000	7,197,000	△ 35,000	7,566,704
建設改良費	2,286,904	2,398,398	△ 111,494	2,857,115
企業債償還金	4,863,096	4,777,602	85,494	4,706,334
貸付金	12,000	21,000	△ 9,000	3,255
予備費	-	-	-	-
収支不足額	△ 376,800	△ 416,000	39,200	△ 701,232

【収入】

- 企業債は、公共下水道建設事業、改築更新事業及び宍道湖流域下水道の建設改良に係る負担金を対象として13億4,800万円、企業債償還元金を対象として資本費平準化債等、約17億8,700万円を計上
- 他会計補助金は、企業債の元金償還に対する一般会計からの補助金
- 他会計負担金は、企業債の元金償還等に対する一般会計からの負担金
- 国県補助金は、公共下水道建設事業及び集落排水施設機能診断等に対する補助金
- 工事負担金は、公共下水道建設事業の受益者負担金及び国等の公共工事に伴う下水道施設の支障移転工事等負担金

【支出】

- 建設改良費は、公共下水道建設事業、改築更新事業及び集落排水施設機能診断等に係る経費のほか、処理場の機器更新に係る経費及び宍道湖流域下水道の建設改良に係る負担金
- 企業債償還金は、企業債の元金償還金

[主要建設事業一覧]

(単位:千円、税込)

事業名	事業費	事業概要
公共下水道建設事業	1,441,990	・出雲市汚水処理施設整備計画に基づく整備工事 L=5,141m マンホールポンプ設置3箇所 計24工事
出雲地域	830,190	・大津処理分区中野工区管渠工事(その1)ほか 計11工事 L=2,258m マンホールポンプ設置2箇所
平田地域	32,900	・平田処理分区新川工区管渠工事 L=128m
湖陵地域	77,400	・湖陵処理分区板津工区外管渠工事ほか 計2工事 L=436m
大社地域	316,000	・北荒木処理分区原町工区外管渠工事ほか 計6工事 L=1,496m マンホールポンプ設置1箇所
斐川地域	185,500	・中央処理分区馬役工区管渠工事ほか 計4工事 L=823m

(単位:千円、税込)

事業名	事業費	事業概要
ストックマネジメント事業	30,000	・管口カメラ調査(湖陵・斐川地域) L=27,400m
機能強化工事(LTE化)	12,000	・管渠(農集12箇所)
改築更新事業	57,200	・管渠更生工事 農集(空港地区ほか、計2地区) L=865m ・異常通報装置更新(特環1箇所)
農業集落排水施設機能診断、計画概要書作成及び維持管理適正化計画策定	19,100	・施設機能診断(西岸地区ほか、計2地区) ・計画概要書作成(稗原朝山地区ほか、計2地区) ・維持管理適正化計画策定(稗原朝山地区ほか、計2地区)
漁業集落排水施設機能診断及び機能保全計画策定	22,500	・施設機能診断及び機能保全計画策定(管路施設) (宇龍地区ほか、計4地区)
流域下水道建設負担金	256,200	・宍道湖流域下水道の建設費負担金 【県工事内容】処理場改築工事等 656,940千円 マンホール更生工事等 120,000千円

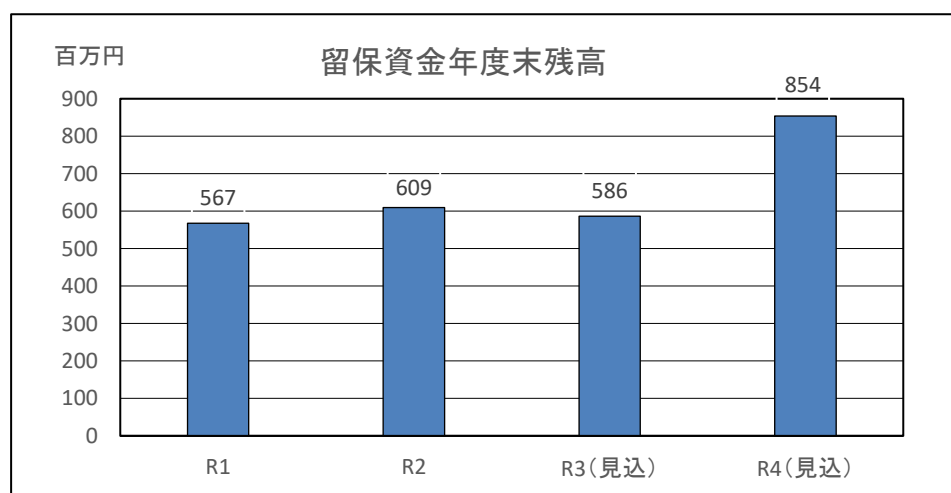
5. 補てん財源(留保資金)

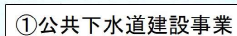
(単位:千円)

財源内訳	令和3年度末見込額	令和4年度中増加額	令和4年度中減少額	補てん額	令和4年度末見込額
建設改良積立金	412,415	208,570	0	0	620,985
損益勘定留保資金	0	427,857	0	355,539	72,318
消費税資本的収支調整額	0	21,261	0	21,261	0
当年度純利益	208,570	191,970	208,570	0	191,970
合 計	620,985	849,658	208,570	376,800	885,273
貸倒引当金 賞与引当金(3条)	34,517				31,694
留保資金残高	586,468				853,579

令和3年度末の留保資金残高は、前年度からの繰越事業を含む建設事業の財源不足への補てんを行った結果、約5億8,600万円になると見込んでいます。

令和4年度も引き続き、建設事業に内部留保資金を活用し、令和4年度末には約8億5,400万円になると見込んでいます。





令和4年度塩冶処理分區
南本町西工區管渠工事

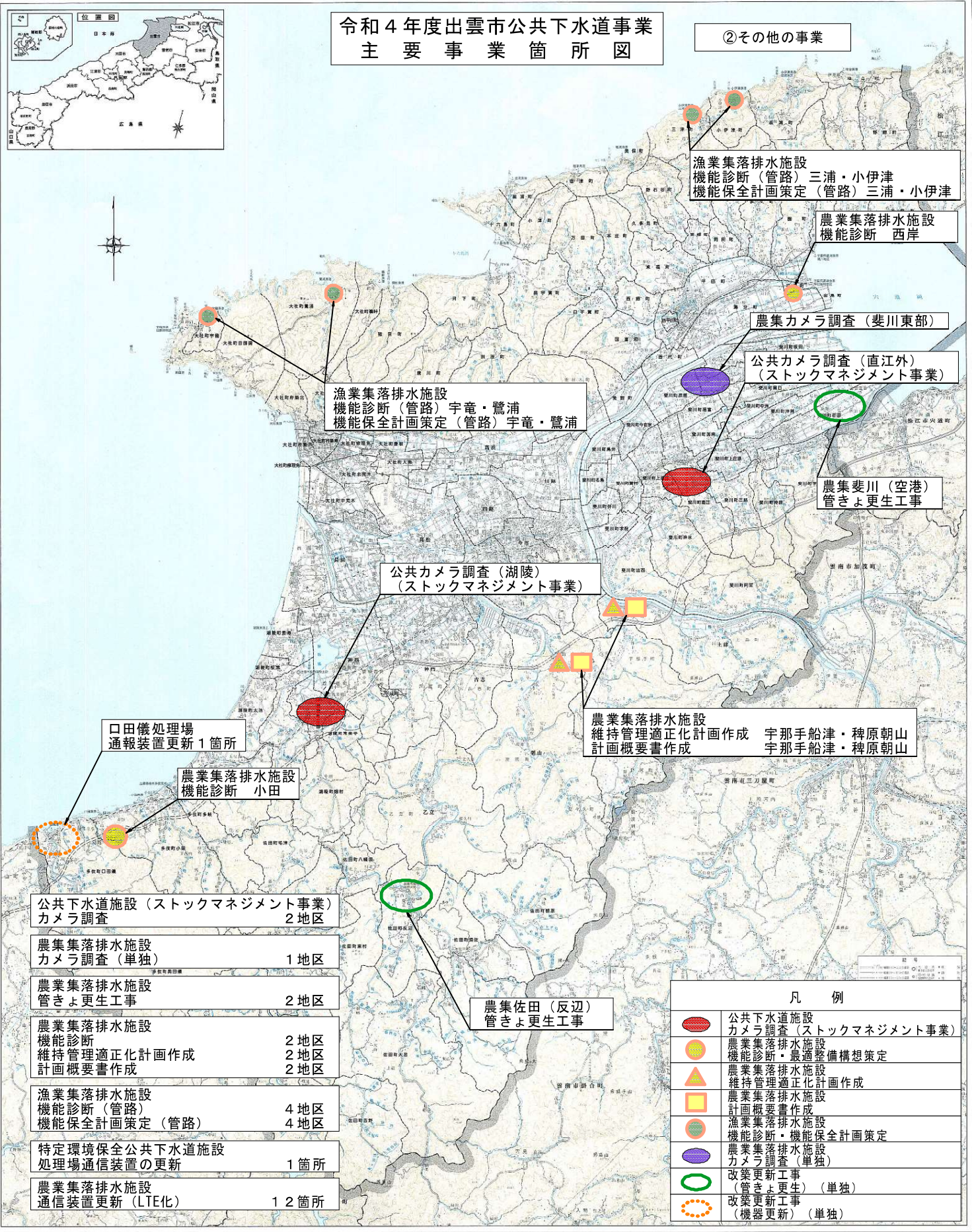
流域関連公共下水道
事業計画区域界

[illegible]



令和4年度出雲市公共下水道事業 主要事業箇所図

②その他の事業



漁業集落排水施設
機能診断（管路）三浦・小伊津
機能保全計画策定（管路）三浦・小伊津

農業集落排水施設
機能診断 西岸

農集カメラ調査（斐川東部）

公共カメラ調査（直江外）
（ストックマネジメント事業）

農集斐川（空港）
管きよ更生工事

公共カメラ調査（湖陵）
（ストックマネジメント事業）

農業集落排水施設
維持管理適正化計画作成 宇那手船津・稗原朝山
計画概要書作成 宇那手船津・稗原朝山

口田儀処理場
通報装置更新 1箇所

農業集落排水施設
機能診断 小田

公共下水道施設（ストックマネジメント事業）
カメラ調査 2地区

農業集落排水施設
カメラ調査（単独） 1地区

農業集落排水施設
管きよ更生工事 2地区

農業集落排水施設
機能診断 2地区
維持管理適正化計画作成 2地区
計画概要書作成 2地区

漁業集落排水施設
機能診断（管路） 4地区
機能保全計画策定（管路） 4地区

特定環境保全公共下水道施設
処理場通信装置の更新 1箇所

農業集落排水施設
通信装置更新（LTE化） 12箇所

農集佐田（反辺）
管きよ更生工事

凡 例	
	公共下水道施設 カメラ調査（ストックマネジメント事業）
	農業集落排水施設 機能診断・最適整備構想策定
	農業集落排水施設 維持管理適正化計画作成
	農業集落排水施設 計画概要書作成
	漁業集落排水施設 機能診断・機能保全計画策定
	農業集落排水施設 カメラ調査（単独）
	改築更新工事 （管きよ更生）（単独）
	改築更新工事 （機器更新）（単独）